

[yomiuri.co.jp](https://www.yomiuri.co.jp)

住信SBIネット銀、東証1部上場を延期...ウクライナ侵攻で 株価低迷受け：経済：ニュース

東京証券取引所は7日、住信SBIネット銀行の東証1部上場の承認を取り消したと発表した。24日にネット専業銀行として初めて新規株式公開(IPO)を行う予定だった。ロシアによるウクライナ侵攻で市況が急激に悪化し、住信SBIが上場延期を東証に申し出た。



住信SBIネット銀行

住信SBIは侵攻前の2月15日に上場が承認された。しかし、日経平均株価(225種)は下落基調が続き、投資家心理が冷え込んでいるため、想定通りに株式を売却するのは困難と判断した。住信SBIなどは上場手続きの再開時期について、「株式市場の動向を見極めたうえで総合的に判断する」と説明している。

上場承認時の想定発行価格は1株あたり1920円で、時価総額約3000億円と試算される大型のIPOとして注目されていた。





東京証券取引所

今年のIPO中止は、不動産投資信託を含め住信SBIで5件目となる。株価低迷が長期化すれば、IPOの中止が続く可能性がある。

- [日本生命、給与水準3%引き上げへ...営業職員の歩合給も4年ぶりアップ](#)
- [東京円、44銭高の1ドル=115円01~03銭](#)
- [トヨタ、ロシア出向社員と家族計48人に一時帰国を指示](#)
- [日経平均、終値764円安の2万5221円...景気減速懸念で売り拡大](#)